

偽 WS-C2960X か。%ILET-1-DEVICE_AUTHENTICATION_FAIL:か。SFP アップリンクのメッセージおよびリンク無し

目次

[概要](#)

[問題](#)

[問題 1](#)

[問題 2](#)

[解決策](#)

[問題 1](#)

[1 時間ハードなブートがなぜ必要となるか](#)

[ソリューション履歴](#)

[問題 2](#)

[回避策](#)

[問題 1](#)

[問題 2](#)

概要

この資料は Cisco バグ ID [CSCuI88801](#)、[CSCur56395](#)、[CSCuT53599](#) および [Field Notice 64175](#) で詳述される Catalyst WS-C2960X モデル スイッチに特定の 3 つのソフトの欠陥を記述したものです。また、Cisco バグ ID [CSCuu00752](#) で詳述されるハードウェア上の問題および [Field Notice 63972](#) は記述されています。

問題

問題 1

Cisco バグ ID [CSCuI88801](#)、[CSCur56395](#) および [CSCuT53599](#) のソフトの欠陥はこれらの現象の何れか一つ以上という結果に終る場合があります:

- 2960X のための偽 "%ILET-1-DEVICE_AUTHENTICATION_FAIL:" メッセージは FlexStack モジュールのためにそれ自身をまたは切り替えます。
- SFP/SFP+ (プラグイン可能な小さい形式要素) アップリンクはリンクしませんし、**show** コマンド出力で表示する。これは SFP または FlexStack モジュール オンライン挿入か削除 (OIR) の後に一般的に後スイッチ リロードまたは発生しました。
- SFP エラーメッセージ: `hulc_sfp_iic_intf_read_eeprom sfp_index 1 yeti_iic_read_retry 失敗` POST: ACT2 認証: 端は、ステータス失敗しました。
- 予備電源システム (RP) エラーメッセージ: `%PLATFORM_ENV-1-RPS_ACCESS: RP は応答していません。`

[Field Notice 64175](#) はこの問題のために同様に参照することができます。

問題 2

Cisco バグ ID [CSCUu00752](#) のハードウェアの欠陥はモジュール (C2960X-STACK=) FlexStack とにだけ特に影響を与えます。これらのエラーは 2960X がモジュール Flexstack と影響を受けたのと起動されるとき見られるかもしれませんが。この問題がインストール ベースのより少しにより 0.03% 影響を与えることに注目して下さい。

- 「POST: ACT2 認証: 端は、ステータス FlexStack モジュール SmartChip 認証を失敗しました」取得しました。スイッチが起動する時動作する POST が「電源投入時自己診断テスト」であることに注目して下さい。ACT2 はハードウェア認証に責任があるスマートな半導体素子です。
- "%ILET-1-DEVICE_AUTHENTICATION_FAIL: このスイッチで挿入される FlexStack モジュールは Cisco によってまたは Cisco の許可と製造されないかもしれません。この製品の使用がサポート 問題の原因である場合、Cisco は保証または Smartnet のようなテクニカル サポート プログラムの下で製品のオペレーションを、サポート否定するかもしれません。連絡して下さい詳細については Cisco のテクニカル アシスタンス センタ (TAC) に」。

解決策

問題 1

次に Cisco バグ ID [CSCuI88801](#) を、[CSCur56395](#) 解決するためにおよび [CSCut53599](#) はリリース 15.2(2)E4、15.2(3)E3、または 15.2(4)E またはそれ以降およびハードなブートに、ソフトウェアを (off/on に動力を与えるために電源コードのスイッチ プラグを抜いて下さい) スイッチ アップグレードします。スイッチ スタックが使用中、ハードなブート スタックの各スイッチなら。RP が同様に使用中、ハードなブート RP なら。

1 時間ハードなブートがなぜ必要となるか

この問題は悪い状態に得る内部 i2c バスとしなければなりません。リリース 15.2(2)E4 は、15.2(3)E3、バスがアップグレード以前悪い状態に既にあった場合 15.2(4)E またはそれ以降イメージに修正がありが、スイッチ (off/on に動力を与えるために電源コードのスイッチ プラグを抜いて下さい) バスに電源をリセットするためにハードなブートが要求するかもしれません。コードアップグレード プロシージャ自体はイメージをロードするためにソフトブートを始めますがバスはそのプロセスによって電源を維持します従って既存の悪いバス状態はクリアされないかもしれません。問題がハードなブートの後で、リリース 15.2(2)E4、15.2(3)E3 クリアされ、15.2(4)E が未来の読み込みか停電の間にまたはそれ以降それを将来もどって来なければ確認すれば。スイッチがまだ問題に直面しない場合、リリース ハードなブートのない 15.2(2)E4、15.2(3)E3 および 15.2(4)E またはそれ以降へのアップグレードは問題を将来避ける十分です。

ソリューション履歴

Cisco バグ ID [CSCut53599](#) はリリース 15.2(2)E4、15.2(3)E3 および 15.2(4)E またはそれ以降でリリース固定されました。i2c バスへの修正また追加された拡張な 安定性。

Cisco バグ ID [CSCuI88801](#) および [CSCur56395](#) はソフトウェア リリース 15.0(2a)EX5 またはそれ以降で固定されました。Cisco バグ ID [CSCur94280](#) はソフトウェア リリース 15.2(2)E2 および 15.2(3)E1 またはそれ以降に同じ修正を追加しました。

[Field Notice 64175](#) はこの問題のために同様に参照することができます。

問題 2

- 問題 1 のためのソリューションがきちんと整っていることを確認して下さい。
- FlexStack ILET メッセージが続けば FlexStack モジュール (C2960X-STACK=) は交換される必要があります。予防的に Cisco バグ ID [CSCuu00752](#) によって使用する影響を与えられることができ、またそれらを取り替えられて得るためにプロシージャを提供します特定の FlexStack モジュール シリアル番号の識別を助けるのに [Field Notice 63972](#) が。この問題がインストール ベースのより少しにより 0.03% 影響を与えることに注目して下さい。

回避策

問題 1

- ある一定の時間のためのスイッチを回復 するために SFP アップリンクおよびハードなブートを (off/on に動力を与えるために電源コードのスイッチ プラグを抜いて下さい) 取除いて下さい。
- SFP のアップリンクをスイッチから取除き、ダウンリンク 銅線用ポートだけを使用して下さい。
- RP をスイッチ/スタックから切り離し、スタックをパワーサイクルを行い、それが接続される RP 無しで動作するようにして下さい。

問題 2

- なし